

## 令和 2 年度地域間幹線系統確保維持計画

分科会名：安房分科会

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
	館山日東バス株式会社	白浜千倉 館山線  ※本路線は、平成31年3月16日に館山千倉線及び白浜千倉線を統合して新設された系統である。	安房白浜・館山駅 (千倉駅)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安房地域医療センター等の医療機関への通院</li> <li>・館山駅や千倉駅等交通結節点へのアクセス</li> <li>・沿線観光施設（野島崎灯台、潮風王国、白間津お花畑、須藤牧場等）へのアクセス</li> <li>・館山市・南房総市内への通勤や各高校への通学など</li> </ul>	（新設系統のため実績なし）  <ul style="list-style-type: none"> <li>・運送収入目標値 13,705,085円</li> <li>・輸送人員目標値 43,635人</li> </ul>	<b>【貨客混載】</b> ・買い物支援や高齢者の運転免許証自主返納促進の一環として、貨客混載の可能性を検討する。	令和元年 10月以降実施予定	館山市・南房総市・館山日東バス（株）
						<b>【路線再編】</b> 館山市及び南房総市で作成する地域公共交通網形成計画において、両市が連携して、利用者のニーズに合わせた路線の見直し等について検討を進める。	令和元年 10月以降実施予定	館山市・南房総市
						<b>【観光利用】</b> ・沿線観光施設を訪れる観光客の取り込みのため、企画乗車券やバス利用者への特典付与の仕組みを検討する。 ・バスで観光スポットを巡るコースや紹介記事の発信を行う。 ・観光施設や市の観光担当部署と連携してアクセス情報の発信の際にバスの情報も掲載する。  ・宿泊施設経由で、バスの利用を呼びかける。	令和元年 10月以降実施予定	館山市・南房総市・館山日東バス（株）  南房総市・館山日東バス（株）

						<p><b>【広告】</b>  ・当該路線に使用している車両にラッピングを行い、広告収入の増収を図る。</p>	令和元年 10月以降実施予定	館山日東バス（株）
						<p><b>【その他】</b>  ・高校生へのバス運行時刻、バス活用方法等の周知活動を行う。  ・企画運賃や当該路線と接続する他社バス路線との共通乗合運賃を検討する。  ・沿線住民への本路線の周知（安房地域医療センター直通等の便利さ等）  ・沿線病院（安房地域医療センター・松永医院）等での本路線のPR  ・市広報紙に啓発記事を掲載する。</p>	令和元年 10月以降実施予定	館山市・南房総市・ 館山日東バス（株）  館山市・南房総市